

果樹農業研修生募集

私たちと一緒に“ぶどう”の生産に取り組んでみませんか。

J A広島果実連が、福山市沼隈町に、ぶどうの担い手育成を目的とした「広島県果樹農業振興対策センター・沼隈農園」を平成27年に開設しました。

J A福山市も、J A広島果実連と連携して、ぶどう産地の担い手を育成します。

応募期間

平成29年8月1日（火）～平成29年10月31日（火）
（農園見学、体験実習を行うことができます。）

研修期間

原則2年間

応募条件

- ① ぶどう経営を目指す意欲ある人
- ② 年齢は概ね40歳まで

研修方針

- ① J A広島果実連とJ A福山市が事前に相談し、個別の研修プログラムを作成します。
- ② 研修期間中には、沼隈農園での現地研修を通じて、就農準備を行い、円滑な就農を図ります。
- ③ 研修期間を含め10年間で、年間農業所得が500万円程度となるように目指します。
- ④ 現在、園地を所有していない方には、優良園地の確保をお手伝いします。

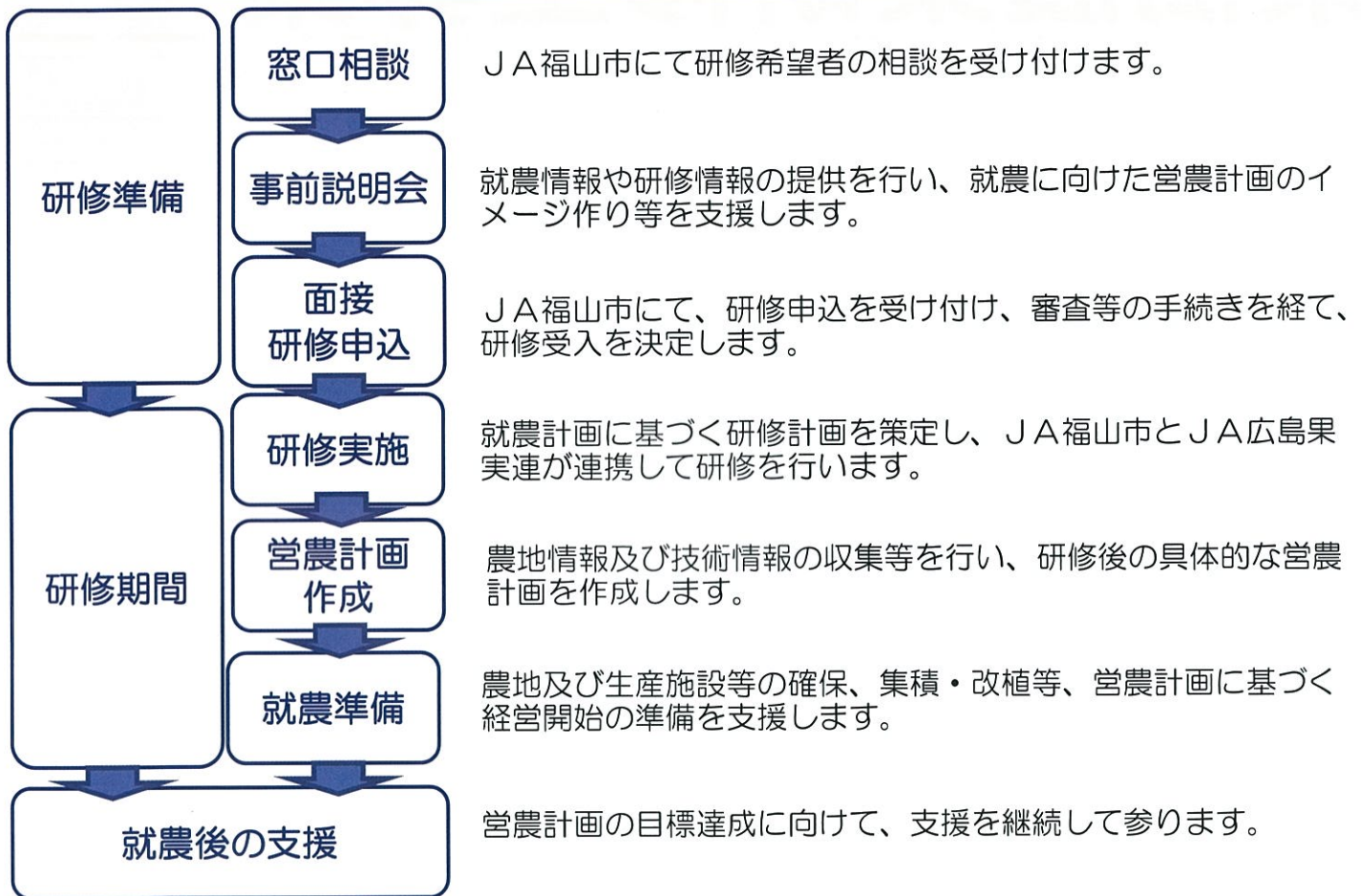
申込方法

まずは、電話・FAXにてJ A福山市にご相談ください。

お問い合わせ先

福山市農業協同組合 営農経済部 組合員課
〒720-0803 福山市花園町二丁目7-1
TEL 084-924-2214 FAX 084-924-2209

就農に向けた流れ



※研修や就農にあたり、条件によって各種補助事業が活用できます。

広島県果樹農業振興対策センターの概要

- 運営主体 広島県果実農業協同組合連合会
(竹原市忠海中町1丁目2-17 TEL 0846-26-0011)
- 研修農園 沼隈農園(福山市沼隈町 ぶどう栽培 平成27年開設)
- 作付面積 0.6ha(マスカットベリーA、ピオーネ、シャインマスカット等)

取り組み内容

効率的な栽培を行うための新技術の実証や、多様な消費者ニーズに即した新品種の果物の試験栽培を実証しています。

また、優良農地の有効活用や、条件の良い耕作放棄地の再生等により、収益性の高い果樹農業のモデル経営の実証等による担い手研修生の経営目標の設定支援や、成園過程の農地の集積や改植等のノウハウを集積しています。



研修農園がある沼隈ぶどう団地